

# 修学旅行新聞

発行所 財団法人 全国修学旅行研究協会  
発行人 早川泰雄  
東京都千代田区西神田  
千代田区西神田7丁目  
電話 (262) 2426・2932  
電報 3-36337

修学旅行は学習を社会に接続したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究し、常にその改善に努力しつづける教育効果の充実に努める事は必要であり教育界に課せられた責務でもある。  
(財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から)

## 全国連合組織へ拡大

### 三地区修旅連絡協総会



各地区役員出席のもと活発な意見が交換された総会会場

## 着実な教育効果を

### 三地区研究集会の開催へ

南裕之委員長

関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡協議会の本年度総会は、大津市ホテル紅葉において開催された。鯉淵一郎会長をはじめ、各役員のほか、顧問の全修協理事長山本理一氏が出席し、五十七年度会長に南裕之氏を選出し、他の各役員を選定した。山本理事長は挨拶の中で、当面する諸問題に対して着実な解決をはかるよう力説した。

第一日の七月二日午後二時、南裕之副会長が開会の辞を述べ、続いて鯉淵会長は「修学旅行は特別活動として、教育課程に重要な位置づけがなされている。最近、運賃値上げ、東北新幹線利用、生徒指導等、各地区の課題をもち、その解決をはかり、子供たちのために、よりよい修学旅行の実施をめざして、三地区連絡協議会をもち、各県の課題も解決されつつある。目標達成に大きな組織の力をもちつて臨みたい」と挨拶し、



南裕之氏

が五十七年度事業報告を行ない、続いて役員選出に移り、会長以下、別項の役員を選定した。新旧役員代表挨拶で、鯉淵前会長は、かつて修学旅行に関係していたが、教職の最後、また三地区修学旅行連絡協議会世話人として、修学旅行の教育性を高めるべく、顧問の全修協山本理事長から対策をとりあげ、国鉄の旧運賃・

### 実践をふまえた研究集会を

#### 山本理事長あいさつ

三地区修旅連絡協は、安全性、経済性、教育性の三つを基本に運動を続け、計画輸送の面で、安全性、経済性にかなりの功績を果たしてきた。東北新幹線開通式の折、ある国鉄幹部は、修旅委の計画輸送で国鉄は助かっている。東北新幹線も、連合組織以外に扱われないと洩らした。修旅委の仕事が、国鉄の業務遂行と深いかわりをもっている。また航空機利用の修学旅行、

料金の据え置き、特急料金五割引きは、今後も確保することが決定した。またつきぎ電車の問題等、修学旅行の連合組織の輸送は、股者より尊重するよう、その地区でさらに国鉄に働きかけることになった。また単独地区だけの輸送でなく、他地区との連合輸送が提唱された。各地区の当面する諸問題の対策と関連し、次の報告がなされた。

東海①つきぎ列車の問題②東北新幹線利用修学旅行の計画。③静岡県を東海に組み入れ、組織の拡大をはかる。④中国・九州方面修学旅行は往復の出発を一時間以上、遅らせるの信用方面修学旅行の復活は、夜行を履行にする。⑤組織拡大により輸送を円滑にする。なお運動の前進を期しての組織の拡大については、各地区修学旅行委員会の発生と各日までの歩みにより、それぞれ問題があり、種々の論議が交されたが、各修学旅行委員会の活動状況や業績に対する理解を深め、浸透させ、九州・中国・東北まで及び全国的連合組織に、将来拡大していく方針が確認された。なお、会名を一関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会」と改称し、会則を変更した。

最後に谷田隆運送委員の閉会の辞により、午後五時すぎ、全議事を終了した。翌日近江神宮大津京跡、日吉大社滋賀門院跡を訪れ、村田清行日吉大社社宣並びに、滋賀院跡住職今井安樂氏の講話を聴いた。修学旅行の発展に、有意義な実地研修を行なった。今後の協力を活動の約し、三地区公立中学校修学旅行連合委員会」と改称し、会則を変更した。

三地区の新役員  
本年度役員は次の通り(順不同・敬称略)  
①会長 南裕之(大阪府河内長野市立千代田中学校校長)  
②副会長 山口善雄(埼玉県川口市立元郷中学校校長 兵衛政夫(愛知県豊橋市立中部中学校長)  
③運営委員 高橋尹敏(埼玉県川崎市立立川中学校校長)  
④顧問 山本理一(全修協理事長)  
⑤顧問 白滝末紀(全修協専務理事・修学旅行部長) 事務局長 西沢四郎(全修協修学旅行部長) 特別委員 河又英一(元、宇都宮市立陽北中学校長) 大野景徳(元、市川市立第一中学校校長) 森松元(元、愛知県稲沢市立稲沢中学校校長) 福井繁(元、河内長野市立長野中学校校長) 鯉淵一郎(前、水戸市立第二中学校)

### 暑中お見舞

昭和五十七年 盛夏 申しあげます。

理事長	山本理一
専務理事	白滝末紀
常務理事	永井井照
理事	村山助雄
同	高田治郎
同	青山良道
同	成瀬幡治
同	魚谷時太郎
同	辻原弘市
同	田尻一雄
同	西山文男
同	芦田重左門
同	前田寛
同	外田寛
事務局長	田重左門
顧問	白滝末紀
顧問	山本理一
顧問	西沢四郎
顧問	河又英一
顧問	大野景徳
顧問	森松元
顧問	福井繁
顧問	鯉淵一郎
顧問	水戸市立第二中学校

### 明るく読みやすい紙面で

全紙面を本号より一段十四字大型文字で、本号より一段十四字の修学旅行新聞は、本号より全紙面を一段一行十四字の明るく読みやすい大型文字に切り替えました。5月号からの明るい紙面作りは、読者の負担を減らすことへの刷新です。活字の大型化により情報量を減らすことなく、きめ細い情報、レイアウト等で、唯一の修学旅行の専門紙として、さらに内容を充実してまいります。ご愛読をお願い申し上げます。

### 風紋

七月から全修協主催の夏季研修旅行が始まる。いったい「旅」は、何を意味しているのか。日常生活のせまから開放され訪れる土地の人と語りその生活を知るといふ人生勉強、旅の苦勞を味わい自己改造への契機ともなるのではなからうか。▼江戸時代菅江真澄といふ愛知県三河の国に生まれ漂泊遊芸人と保わりのある家系、宝暦四年(一七五四)二十才の時郷里をなれ信濃越後を経て東北の旅のぼり蝦夷地の北海道まで足を運ぶ。文政十二年(一八二九)七十六才で秋田県角館に骨を埋めた。その間一度も郷里に帰らず四十数年の間生涯旅に明け暮れている。自分の眼で見た天明旅日記、菅江真澄遊記等七十冊にも及ぶ民俗学の宝庫といわれている。彼は後に薬用植物の採集製法等教ながら東北に生きる村民の生活を綿密に描写している。構えない素直な気持ちで村人と語りその心を開いてくれた。旅を続けて宿泊を断つた民家はほとんどないという。彼のような金も何もない旅人が永年旅を続けられたのは村人に製薬法や和歌を指導しつつ旅をしたからであろう。旅によって自己啓発し村人に必要な知識を与えている。▼今体験学習の名のもとに修学旅行がそれに近づくところ。青森のリンゴ園のもぎとり作業、北海道の農家に民泊しての牛の世話、各地での農作業の手伝い、広島長崎の原爆の地を訪れ、原爆の悲惨さをこの眼で見れば爆者と語り平和への願いを高める等々それぞれ体験を通して自己改造は昔の旅人の村民に益を与えた旅本来の意義に沿うものである。

信頼される旅づくり

## こんな笑顔、残してあげたい。

修学旅行

近畿日本ツーリストは、生徒のみならず、素晴らしい修学旅行を…の願いから、教育映画の制作に取り組んでいます。現在のライブラリーは、中学・高校生を対象とした「学習の旅シリーズ」全15篇。そして社会・文化・歴史・教育・観光・自然など、幅広い分野から制作された「ツーリスト映画シリーズ」全15篇(国内10・海外5)。いずれも修学旅行の事前指導、学習教材としてご利用いただけます。ツーリストはこのような文化活動を通じて、教育・一般社会のみならず、役に立つよう、努力を続けています。

◎ツーリスト映画リスト ※修学旅行の事前指導や学習教材に、どうぞお気軽にご利用ください。

学習の旅シリーズ			ツーリスト映画シリーズ(国内)			ツーリスト映画シリーズ(海外)		
題名	上映時間	受賞	題名	上映時間	受賞	題名	上映時間	受賞
北海道・道南	20分	文部省選定	北海道の道南	29分	文部省選定	ヨーロッパの旅	30分	日本産業映画奨励賞(第14回)
北海道・道北	20分	文部省選定	道南の道北	26分	文部省特選	大いなるアメリカ	30分	
北海道・道東	20分	文部省選定	道北の道東	34分	文部省特選	アメリカ西海岸の旅	30分	
北海道・道庁	15分	文部省選定	道東の道庁	38分	文部省選定	ハワイの休日	33分	
北海道・道庁	15分	文部省選定	道庁の道庁	25分	文部省選定	東南アジア	30分	
北海道・道庁	20分	文部省選定	道庁の道庁	25分	文部省選定			
北海道・道庁	20分	文部省選定	道庁の道庁	25分	文部省選定			
北海道・道庁	22分	文部省選定	道庁の道庁	28分	文部省選定			
北海道・道庁	23分	文部省選定	道庁の道庁	28分	文部省選定			
北海道・道庁	20分	文部省選定	道庁の道庁	31分	文部省選定			
北海道・道庁	20分	文部省選定	道庁の道庁	41分	文部省選定			
北海道・道庁	21分	文部省選定	道庁の道庁		文部省選定			

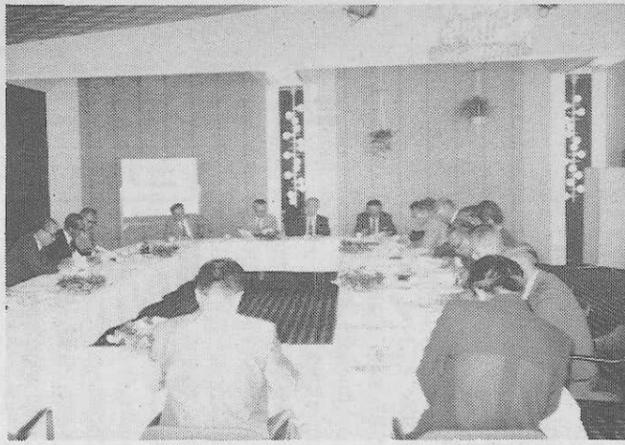
近畿日本ツーリスト  
運輸大臣登録一般旅行業第20号

東北新幹線

申込みは一学期中に

会長に山口氏、新役員を選出

【関東支局】関東地区公立中学校修学旅行委員会本年度総会は、六月十一・十二日、千葉県鴨川市、鴨川シーワールドホテルで、会長ほか役員、運営委員の多数が出席して開



東北方面への修学旅行が討議された関修委総会



山口善雄会長

第一日は午後一時半、飯村進事務局長の開会の辞、鯉淵会長挨拶に続いて、顧問の助全修理事長山本種一氏の代理とし

関修委総会

生徒増にみあう輸送を

—東海三県修旅委ひらく—

【東海支局】本年度の東海三県中学校修学旅行委員会は、六月二十一日、名古屋市教育局内の市校長会事務局で開かれ、愛知、岐阜、三重の三県の代表委員が出席、五十六年度の活動ならびに会計報告が承認された

【関東支局】全修協、関修委が行った東北新幹線利用の予備調査では、学校数七十四校、生徒数一万七千九百四十五名となっ

東北方面修学旅行

新幹線モデルコースを設定

【関東支局】全修協、関修委が行った東北新幹線利用の予備調査では、学校数七十四校、生徒数一万七千九百四十五名となっ

【Aコース】八幡平・花巻方面▽①大宮駅9時頃▽②やまびこ号▽盛岡駅特急▽三沢駅

【Bコース】八幡平・平泉方面▽①大宮駅(9時頃)▽やまびこ号▽盛岡駅▽小岩井農場

【Cコース】八幡平・平泉方面▽①大宮駅(9時頃)▽やまびこ号▽盛岡駅▽早坂

岩手県支部長

に 関正昭氏

財団法人全国修学旅行研究協会(山本種一理事長)の岩手県支部長に、六月一日付で就任し



関正昭氏

同氏は、昭和二十五年、岩手大学卒、四月より同県戸部安代町荒屋小学校教諭、三十三年

伊勢神宮参拝の

実態調査とまる

昔から盛んな伊勢参り。伊勢神宮では、参拝客を克明に記録しているが、56年度の修学旅行の集計がまとまった

箱根高原ホテル
眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。
静寂のなかに憩いのひととき。
<修学旅行の専用旅館>
〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原
箱根高原ホテル
電話0460-4-8595(代表)

修学旅行のお宿に
全館を開放
■延暦寺会館本館
■別館比叡
■延暦寺会館第1別館
■延暦寺会館第2別館
<国際観光旅館>
比叡山 延暦寺会館
TEL 0775-78-0047・0554
TELEX 5464-917

いらっしやいませ
びわ湖国定公園
近江路の旅へ
収容 600名様
浴場 150名様
設備 全館冷暖房
防災 諸設備完備
駐車場 20台
政府登録
国際観光旅館
びわ湖ツーリスト・ホテル
大津市におの浜3丁目2-25 電話 大津(0775)24-2321

育てる心は、みんな同じ。
●営業時間
9:00~17:00 (3月16日~11月15日)
9:30~16:00 (11月16日~3月15日)
●修学旅行料金 高校生 1,000円
中学生 700円、小学生 600円
別府あじむ草原
アフリカンサファリ
〒872-07 大分県宇佐郡安心院町大字南畑
☎(09784) 8-2331(代)